学校便り　No. 9
鹿児島市立中山小学校

緑の風

児童数
１，４７３人
令和５年１月

３学期が始まりました。

校長　廣森　丈太郎

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。子供たちが楽しみにしていた１７日間の冬休みも、あっという間に過ぎたのではないでしょうか。

しかし、年末年始を含め、普段よりもたくさんの時間を家族団らんという形で過ごされたことと思います。子供たちは、この冬休みに家のお手伝いを頑張ったでしょうか。

私は、１０日の始業式のときに、子供たちに３学期も継続して次の３つのことを取り組むように話をしました。

１つ目は、「規則正しい生活をする。」
２つ目は、「相手の目を見て笑顔であいさつをする。」
３つ目は、「お手伝いをする」ということでした。

年末の大掃除をきっかけに、ご家庭でも普段から何か役割を決めて手伝う習慣をつけていってください。その習慣が、子供たちの心を育てることにもつながると思います。

また、３学期は、それぞれの学年の仕上げをする学期でもあります。そこで始業式の中で、この３学期は「勉強をがんばる」ことをお願いしました。子供たちに一人一人にとってもそれぞれ違うのですが、大事なことは、最後のまとめに全力を尽くすということです。これまで頑張ってきたことをもっと伸ばそうとする人もいるでしょう。また苦手なことをなくそうという人もいるでしょう。一人一人が自分のめあて、目標を決めて取り組んでほしいと思います。

１月は行く、２月は逃げる、３月は去ると言われるように、この３学期はあっという間に過ぎていきます。６年生は、特に「卒業」という大きな節目を迎えますので、小学校生活６年間の集大成として卒業式に臨んでほしいものです。他の学年も１つずつ学年が上がり、１年生は２年生になり、５年生は最上級生の６年生になり、中山小を引っ張っていくリーダー的存在となります。残り３か月でその心構えをしっかりと準備してほしいと思います。この３学期にしっかりと１年間のまとめをし、自信をもって次の学年に進級できるよう教職員一同精一杯支援してまいります。

どうか本年も本校へのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

２０２３年は、十二支でいえば卯年です。干支は１０種類の十干（じっかん）と、１２種類の十二支の組み合わせで６０種類が存在し、６０年で一巡します。十二支十干（じゅうにししじっかん）でいえば「癸卯（みずのとう）」となります。干支の４番目である「卯」は「木の陰」で季節は春を表し、木は天に向かって伸びる樹木のごとく「成長」を表し、陰は、優しく穏やかな性質を表します。

「癸（みずのと、き）」は十干の最後、１０番目で「水の陰」となります。水は、流れる場所によって形を変えるように、柔軟で大らか、また、陰ですので雨水など静かに潤いを与える水を表します。

癸の「水」は卯の「木」を育てる、相生の関係です。

今年は、水を得て木が育つように、新たに始めたことが成長する年になればいいなあと思っているところです。

ここで今年の「癸卯」の干支でいう意味について少し説明をします。

十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味をもっています。 例えば「癸」が持つのは第10位であり、物事の終わりと始まりを意味する他、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。「卯」はもともと「茂」という字が由来と言われ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるそうです。

この２つの組み合わせである癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているのです。

またうさぎは、穏やかで温厚な性質である**こと**から、「家内安全」。またその跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年なのだそうです。

さあ、児童のみなさんも、今年何か新しいことに挑戦してみてはいかかでしょうか。

門松立て

親児の会のみなさんのご協力のおかげで、新年準備として門松を作りました。なるべく真っすぐな竹を選び、表面を磨き、程よい長さに裁ち、縁起物と一緒に正門に飾り付けました。縁起の良い結び方を、親児の会の先輩方に教えていただく、先生の姿もありました。

子供たちは、ミニ門松を作って持ち帰りました。親児の会の方々、ボランティアで参加してくださった先生方、寒い中お疲れ様でした！

自他の命を大切にできる子に

6年生の「いのちの授業」では、がんサポートセンターから講師を招き、がんとの闘病の話をきっかけに自分や周りの人々の命のかけがえのなさに気付きました。また、病気を怖がるだけでなく、正しい知識をもって、病と向き合う大切さを実感することができました。

5年生は、助産師会の方から性に関する授業を受けました。生命が授かる奇跡を知り、授かった生命が胎内で育まれる過程も学びました。赤ちゃん（人形）を抱く体験もさせてもらいました。初めは、恐る恐るでしたが少しずつ慣れ、愛おしそうに揺らし、優しい笑顔で見つめる様子が見られました。

今、学校では、子供が不快な思いをしたときに、「死ね」と心ない言葉を浴びせ、相手を傷付ける案件が増えています。この授業をきっかけに、思いを丁寧に伝えあい、自分や周りのことをさらに大切にできるようになることを願います。

転入職員の紹介

野間 彩美(のま あけみ)先生

育児のために休んでいる盛田先生の後任として３学期から３年４組の担任を務めてくださいます。よろしくお願いします。

１月の行事予定

日	曜	行事等
10	火	３学期始業式
12	木	スクールカウンセラー来校（午前）
14	土	土曜授業日
17	火	鹿児島学習定着度調査(５年)１日目
18	水	鹿児島学習定着度調査(５年)２日目
25	水	幼保小連絡会
26	木	スクールカウンセラー来校(午前/午後)

２月の行事予定

日	曜	行事等
2	木	スクールカウンセラー来校(午前)
3	金	谷山北中入学説明会(6年) 市小学校表現運動発表会(3-1)
7	火	中山小入学説明会
9	木	スクールカウンセラー来校(午前) スクールゾーン委員会
15	水	授業参観・学級PTA(低)
16	木	授業参観・学級PTA(中) スクールカウンセラー来校(午前)
17	金	授業参観・学級PTA(高・特支) 学校評議員会

上記は予定であり、諸事情で変更・中止の可能性もありますので、学年学級通信等でご確認ください。また、急な変更については、メールでお知らせすることもありますので、登録をお願いいたします。

市図工美術学習発表展のご案内

この展覧会はコンクールではなく、市内の児童生徒が図工や美術の授業で作った作品を展示します。作品が、どのような過程で作られたか分かるように工夫されています。この機会にご覧になってはいかがでしょうか。なお、中山小からは、2年生の「かぶってへんしん」の代表作品が展示されます。

主催：鹿児島市教育委員会
鹿児島市小・中学校図工・美術学習発表展運営委員会

会場：鹿児島市立美術館　1F展示室《入場無料》
日時：令和5年1月18日(水)～1月27日(金)

時間：午前9時30分～午後6時(入館は午後5時半まで)
※1月23日(月)は休館日　※最終日(1/27)は午後3時まで

「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」期間延長のお知らせ

- 助成・支援について
  - 子どもの世話を行うことが必要となった労働者に対し事業主が有給の休暇を取得させた場合
  - 委託を受けて個人で仕事をする方が子どもの世話を行うために、契約した仕事ができなくなった場合
- 期間延長：～令和5年3月31日
- 詳しい事は「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」で検索して、厚労省HPをご覧ください。